

## 未来社会創造事業 探索加速型探索研究

### 事後評価結果

#### 1. 領域

「地球規模課題である低炭素社会の実現」領域

#### 2. 重点公募テーマ

「ゲームチェンジングテクノロジー」による低炭素社会の実現

#### 3. 研究開発課題名

ミルクキング法によるバイオ燃料生産の高効率化と安定化

#### 4. 研究開発代表者名（機関名・役職は評価時点）

小俣 達男（名古屋大学 大学院生命農学研究科 特任教授）

#### 5. 評価結果

シアノバクテリアで遊離脂肪酸を分泌生産するためのミルクキング法について、PUSH と PULL の技術で、高水準に進捗してきている。最近では、光ショックの緩和、二層培養系に加え吸着剤の活用による PULL 技術の高度化、トランスポーターの発現抑制因子の発見など、科学的成果も順調で、生産株の構築、生産系の効率化などが着実に進められていると評価された。

以上から、ステージゲート通過とはならなかったものの、世界的に見ても、シアノバクテリアに遊離脂肪酸を生産させる技術としては極めて高いレベルであることから、本プロジェクトでの成果を基盤とした研究を幅広く展開されることを期待する。

以上